

No	重点項目・内容	達成 具合	R7.12月時点の進捗内容まとめ				備考
			課等	各課の達成具合 (達成予定日・実施予定日)	達成日	具体的取組	
1	組織のスマート化・フラット化 スマートで簡素かつ機動的な組織体制を構築し、経営資源の有効活用とスピード感のある施策の推進を図ります。	施策実施中	企画政策課	継続的に施策を実施中	随時(毎年)実施する事項	10/15~17各課ヒアリングを実施した。係の縮減等スマート化を織り込むように検討中。	職員数の削減を見越し、職員に対して係が多く、1人係や係の兼務が多数ある現状の見直しを行っている。
2	会議体の統合 類似の目的を持つ庁内会議・外部有識者会議を統合し、意思決定の効率化と業務負担の軽減を図ります。	一部達成	都市政策課	達成済み	令和7年4月1日	阿南市地域公共交通活性化協議会と阿南市地域公共交通会議を統合	
			環境保全課	施策を検討中	令和7年度中(実施)	外部委員で構成される「環境審議会」と「地球温暖化対策推進協議会」の統合・再編に向け、まずは構成員に関する協議、条例改正の必要性を検討。	
3	職員数の最適化 今後の本市における人口推移を見据え、人員体制の更なる最適化を推進します。	施策実施中	人事課	継続的に施策を実施中	令和10年4月	今年度中に、総職員数(再任用職員、会計年度任用職員を含む)の見直しを作成。また、職種ごとに今後の退職者数を見込んだ上で新規採用者数を設定する。	
4	会計年度任用職員の最適化 人員数、勤務形態及び配属について不断の見直しを行い、マンパワーの最適化を図ります。	施策実施中	文化振興課	達成の見込み	令和8年4月1日	運用見直しに向けて12月議会に施設管理条例の改正を提出	施設開館日の変更により、会計年度職員の勤務日を縮減。人件費の削減を見込む。
			人事課	継続的に施策を実施中	令和8年度の任用に向けて	事務員については、時期ごとの業務量変化に応じて、部課を超えて弾力的に配置を行っている。また、他の職種の一部について、関係課とともに勤務時間の見直しを実施。	
5	データ分析に基づく人員配置 各所属における業務量を客観的なデータにより分析し、より合理性の高い人員配置につなげます。	施策実施中	人事課	試験的(一部)に施策を実施中	令和8年度以降の配置に向けて実施	人事面での業務量指標として時間外勤務データの分析を行う(昨年度の所属別・個人別の時間外勤務一覧データを作成済み)。その他システム上の客観データの活用も検討する。	
6	行政情報の共有による所属間連携の推進 統計情報等の行政情報の共有を通じ、業務の重複を避け、所属間の連携強化を図ります。	施策実施中	地域共生推進課	継続的に施策を実施中		被災者生活再建支援システムにより、避難行動要支援者等の情報を共有し、個別避難計画等に活用している。(地域共生推進課・危機管理課・税務課)	
7	職員採用試験制度の見直し 受験しやすい試験制度を構築するとともに、「経験者復帰採用」等の導入に向けた検討を行います。	施策実施中	人事課	継続的に施策を実施中	毎年検証→見直し	職務経験者枠での受験者数が増加した。職員採用試験制度審議会での審議・御意見等を元に、次年度に向けより受験しやすい試験制度設計を検討している。	
8	専門職の計画的採用 組織の将来的なニーズを見据え、特定分野の専門知識を持つ人材を計画的に採用・育成します。	施策実施中	文化振興課	継続的に施策を実施中	令和8年10月1日もしくは令和9年4月1日	文化財専門職員の募集を開始。令和8年度についても募集を行う予定	令和8年度は採用に至らなかったが、継続して募集する。
			人事課	継続的に施策を実施中	継続実施	職務経験者枠において技術職員を確保している。	

No	重点項目・内容	達成 具合	R7.12月時点の進捗内容まとめ			備考	
			課等	各課の達成具合 (達成予定日・実施予定日)	具体的取組		
9	国・県等への戦略的な人材派遣・相互交流	複雑化・多様化する地域課題の解決を担う人材を育成するため、戦略的な人材派遣・相互交流を行います。	施策実施中	人事課	達成済み	継続実施	国、県、一般社団法人へ計4人を派遣し、スキルアップ、人脈形成等を図るとともに、引き続き国交省から1人、県教委から3人、徳島県警から1人(併任)を受け入れている。
10	研修プログラムの充実	職員の視野拡大、地域特性に応じた政策立案能力の向上等を目指し、体系的な学習機会を創出します。	達成(見込みを含む)	人事課	達成の見込み	令和8年度	人材育成基本方針を12月中に改定済み。令和8年度から実施。(例：新規採用職員研修では、研修効果が高まるよう内容、実施方法の変更を予定)
11	ハラスメント防止策の強化	職員が相談しやすい環境を整備するとともに、ハラスメント防止に向けた組織的な対応を行います。	施策実施中	人事課 総務課	試験的(一部)に施策を実施中		カスハラに関しては職員を対象としたアンケート調査を実施済み。その結果を受けて基本指針やマニュアル作成等を実施していく。
12	メンタルヘルス対策の強化	ストレスに対する予防的アプローチを強化し、安心して働き続けられる職場環境を整備します。	施策実施中	人事課	試験的(一部)に施策を実施中	令和7年度から順次(実施)	現状分析のもと、既存事業(研修、ストレスチェック等)のブラッシュアップや新たな予防策を検討する。
13	職員提案制度の推進	現場からのボトムアップによる業務改善を推進し、風通しの良い職場環境の実現につなげます。	施策実施中	企画政策課	試験的(一部)に施策を実施中		職員提案制度を随時受付しており、職場改善や市民へのサービス向上を検討している。
14	時差出勤制度の活用促進	育児等に係る負担軽減、ワーク・ライフ・バランスの改善、通勤に伴う環境負荷の軽減等を図ります。	施策実施中	人事課	試験的(一部)に施策を実施中	令和8年4月	所属長へ実態調査を実施済み。令和8年4月からの本格実施を目指す。
15	テレワークの促進	場所に縛られない柔軟な働き方を通じ、働きやすさと災害時等における業務継続性の確保等を図ります。	施策実施中	DX推進課	試験的(一部)に施策を実施中	令和11年3月	地方公共団体情報システム機構が提供する実証実験に参加し在宅勤務の実施に向けた検証を行っている。
				人事課	試験的(一部)に施策を実施中		これまでの実証実験を踏まえて、テレワーク時の勤務形態等を明確にし規定化を図るため、関係課と調整を行っている。
16	ボランティア休暇制度の新設	職員の地域貢献を通じた自己実現、コミュニティ参加の機会を拡充し、資質の向上につなげます。	達成(見込みを含む)	人事課	達成の見込み	令和8年1月	令和8年1月からボランティア休暇を新設する。
17	「ノー残業デー」の弾力的運用	「ノー残業デー」を全所属で実施し、各部署の実情に合わせて曜日等を調整しつつ、週1回以上の定時退勤を推進します。	施策実施中	人事課	施策を検討中	令和9年4月までに	当初、令和8年4月予定としていたが、時間外勤務命令の在り方、振替制度、健康管理面等の他の「働き方」に関する項目と併せての見直しを検討していく。

No		重点項目・内容		達成 具合		R7.12月時点の進捗内容まとめ		具体的取組		備考	
				課等	各課の達成具合 (達成予定日・実施予定日)	達成日					
18	A I の積極的活用	文書校正など定型的・反復的な事務の半自動化等を目指し、A I 技術を積極的に活用します。	施策実施中	企画政策課	試験的(一部)に施策を実施中		【最新A I ツールの試験・検証】 行革P Tによる先進技術の試験運用を行った。既に導入済みのLogoChatにおける利活用策の検討を実施中。		最新A Iの動向を探りつつ、業務効率化に活用できないか行革P TでD X推進課と連携し積極的な検証を行っている。		
				DX推進課	達成の見込み	令和11年3月	【導入済みA I ツールの研修実施】 行革P Tと連携し、生成A Iの利活用について調査を行うとともに、既に導入済みのLoGoA Iアシスタント操作研修を職員向けに10回実施。				
				水道課	継続的に施策を実施中		A Iを活用した管路の劣化診断等の業務を公募型P O P O Zアルで計画し公告を行った。今後事業化を予定している。				
19	ふるさと納税の推進	魅力的な返礼品の開発や効果的なP R等を通じ、寄附金収入を増やし、自主財源を確保します。	施策実施中	商工戦略課	継続的に施策を実施中	令和8年3月31日	委託業者との情報共有及び新たな返礼品の調査		令和7年4~6月の寄附金の合計は、146百万円であり、前年度の同時期と比較すると120%となっており、2割増で推移している。		
20	外部資金の活用による特定財源の確保	国や民間の補助金・助成金を積極的に活用し、事業実施のための財源を確保します。	施策実施中	財政課	継続的に施策を実施中		安易な一般財源のみの制度設計、予算要求の禁止。国、県ほか一般財団法人等の補助制度についての情報収集と活用。「ふるさと納税」、「企業版ふるさと納税」各種寄附を積極的に活用。寄附によって図書館システム(学校)の整備に充当するなど各種資金を活用。		企業版ふるさと納税 R7収入予定額130万円		
21	基金の一括運用	各種基金の一体的かつ効率的な運用を行い、業務の簡素化による職員の「働き方改革」も同時に推進します。	達成(見込みを含む)	会計課	達成済み	令和7年4月1日	阿南市基金の一括運用及び債券の購入管理に関する要綱を令和7年4月1日から施行し、令和7年4月から基金の一括運用を開始した。		阿南市基金運用に関する第三者調査委員会からの提言を受け、基金運用方針の策定主体を会計課から財政課へ移管するにあたり、財政課及び会計課の役割をより明確化するため、阿南市基金の一括運用及び債券の購入管理に関する要綱を改正し、令和8年4月の施行を予定している。		
22	特定目的基金の活用	財政運営上における柔軟性の向上を通じ、財源の効率的な活用と市民サービスの向上につなげます。	施策実施中	庁内各課	継続的に施策を実施中		ふるさと納税による寄附は、ふるさと阿南応援事業基金として阿南SUPタウンプロジェクトの推進、関係人口の創出・拡大・深化、環境保全、観光振興、創業支援、人口減少及び地域経済縮小の抑制に関する事業として様々な分野で活用している。				
				財政課 スポーツ振興課	継続的に施策を実施中		基金の取崩し型への見直しや用途の拡大。可能事業への基金充当		未対応1基金		

No	重点項目・内容	達成 具合	R7.12月時点の進捗内容まとめ				備考	
			課等	各課の達成具合 (達成予定日・実施予定日)	達成日	具体的取組		
23	収入未済金の徴収強化 <small>滞納市税や使用料等の収納率を高め、財源の確保と受益者負担の適正化を図ります。</small>	施策実施中	介護保険課	達成の見込み	令和8年3月	介護保険課員全員で介護保険料未納者に対し訪宅徴収を実施し、未納状況の説明や納付に関する相談対応、介護保険制度の重要性へのご理解促進に努める。		
			地域共生推進課			未納者に対して、督促を行い収納率向上に努めている。		養護老人ホーム入所者負担金 令和6年度未収納率 97.89%
			住宅課			○保証人に対しても年2回督促状を送付 ○弁護士と連携・情報共有し、訴訟及び明渡しを実施		従来より同様の対応を実施しており、今後についても継続予定
			税務課	継続的に施策を実施中	通年	市税日曜窓口と平日延長窓口を月に1回開設。徳島滞納整理機構や南部総合県民局との連携・協力による収入未済金の徴収。		
			保険年金課	達成の見込み	令和8年3月	各納期限後20日後をめぐり未納者へ督促状、年1回催告状を送付、また年3回納付相談を実施し、口座振替や分割納付を勧めるなど、各未納者に合った未納解消策を実施している。		7月時点の取組を継続。税務課と保険年金課の職員合同で11月から12月にかけて訪宅徴収を実施。後期高齢者医療保険料未納者宅へも訪宅を行う。
24	使用料・手数料の適正化 <small>施設使用料やサービスの手数料を適正な水準に見直し、受益者負担の適正化を図ります。</small>	検討中	企画政策課	調査中		庁内の使用料を徴する関係課に、現在時点の適正価格把握について調査する旨の依頼を行い、各施設等がもつ個別事情等の把握を行った。		
25	軽自動車税の納期の見直し <small>納期を見直すことで、納税者の利便性の向上と収納率の向上につなげます。</small>	達成(見込みを含む)	税務課	達成済み	令和7年4月21日	令和7年度より納期の変更済		
26	人件費の見直し <small>職員数の最適化に伴い、事務事業の在り方の検討、DXによる効率化等の取組を通じ、人件費の見直しを図ります。</small>	施策実施中	全庁	継続的に施策を実施中		公共施設のあり方を見直すことで、会計年度任用職員の稼働日数調整し、人件費の縮減を図る。(阿波公方民族資料館ほか)		
27	下水道事業の一体的運営の検討 <small>各種下水道事業を集約し、業務の効率化と管理コストの削減を図ることについて検討します。</small>	施策実施中	環境保全課	施策を検討中	未定	コミュニティ・プラント(伊島を除く)の継続的な事業運営に繋がるよう、専門的な知識・経験及び緊急時対応が可能な人員を有する民間事業者への委託を検討中。		
28	市単独補助金の見直し <small>補助金の必要性や効果を検証し、不要な補助金の廃止・縮小、他の補助金との統合化につなげます。</small>	施策実施中	企画政策課	試験的(一部)に施策を実施中		わがまち創生事業で地域活動を支援する補助金のあり方を検討。わがまち予算のモデル事業を実施した。(完了は年度末)		
			商工戦略課	継続的に施策を実施中		「輝け阿南！新規創業促進補助金」についてこれまでの補助金制度を見直し、大幅にリニューアルしました。 【主な変更点】補助上限額を150万円から200万円に拡大 対象を新規創業のみに限定(～R6新規創業・事業再構築)		

No	重点項目・内容	達成 具合	R7.12月時点の進捗内容まとめ				備考	
			課等	各課の達成具合 (達成予定日・実施予定日)	達成日	具体的取組		
29	事務事業の定期的な見直し	定期的に事務事業の必要性や効果を評価し、不要な事業を廃止又は縮小します。	施策実施中	企画政策課	試験的(一部)に施策を実施中		所属の統廃合に連動して事務事業の見直しを検討している。(企画政策課)	
				住宅課	達成済み	令和7年4月1日	○住宅の購入に対する補助金(あなんでスマートホーム事業)の廃止 R6予算5,000,000円→R7予算0円 ○リフォームに対する補助金(あなんぐらし支援事業)を縮小 R6予算90戸分16,000,000円→R7予算50戸分10,000,000円	
30	内部管理経費の削減	庁内の消耗品費や光熱水費などの経費を見直し、支出の削減につなげます。	施策実施中	財政課	継続的に施策を実施中		予算執行状況を精査することで、余剰となっている消耗品費や光熱費などの経費の見直しを行っている	
31	保険給付の適正化	不正受給や重複給付等に係るチェック体制を強化し、各種保険事業の持続可能性を高めます。	施策実施中	介護保険課	達成済み	毎月実施	事業所からの介護給付費請求審査を国保連合会に委託しており、その際に縦覧点検及び医療情報との突合等を実施する。	7月からの取組を継続。保健師(会計年度任用職員)による重複・多剤の被保険者へ訪問指導を実施。
				保険年金課	達成の見込み	令和8年3月	届出時の内容確認及びシステムへの正確な入力を徹底し、経験職員によるダブルチェックを実施。国保連合会による審査後のレセプトの過誤処理、国保資格の取得喪失の勧奨通知、県国保連合会からのジェネリック薬品との差額、重複・多剤服薬情報のお知らせ通知を送付。	
32	特定健診の受診率の向上	早期発見・早期治療を促進することで、将来的な医療費の抑制につなげます。	一部達成	保険年金課	達成の見込み	令和8年3月	特定健診の広報及びポスター等による周知啓発 受診を促す通知、戸別訪問 健診結果をもとに必要な方に特定保健指導や重症化を予防する訪問指導	令和6年度 計画41.1% 実績(速報値)41.6%
33	介護予防施策の強化	フレイル予防と重度化防止に資する施策を強化し、高齢化の進行に伴う介護給付の増加を抑制します。	施策実施中	地域共生推進課	継続的に施策を実施中		これまでのいきいき100歳体操に加え生活動作や歌謡曲を用いた新しい介護予防のDVD(うきうき予防体操)を作成し、Youtubeで公開するなど、活動の継続・活性化に努めている。	施策の強化として、介護予防体操のDVDを新たに作成
34	認知症施策の強化	認知症の人や家族を地域で支える仕組みの構築等を通じ、将来の社会的コストを抑制します。	施策実施中	地域共生推進課	継続的に施策を実施中		これまでチームオレンジの活動としてオレンジカフェの取組は必須項目としていたが、チームオレンジとオレンジカフェを別の活動として切り離すことで、いずれの活動のみを行いたい団体のニーズに応え、活動団体の増加に努めている。	R6年度 5団体→ R7年7月1日時点 9団体 一定の講座を受講した認知症サポーターがチームを組み、認知症の人やその家族を支える取組であるチームオレンジと、認知症の人やその家族、地域住民や専門職などいろいろな人が認知症についての相談や普及啓発を行う場であるオレンジカフェ(認知症カフェ)の立ちあげの支援
35	高齢者向け生活支援サービスの充実	高齢者の在宅生活を支援するサービスを充実させ、施設入所等に係る介護給付費を抑制します。	施策実施中	地域共生推進課	継続的に施策を実施中		ご近所ドライブパートナー事業について、令和7年度より新たに新野地区において開始し、サービスの充実に努めている。	ご近所ドライブパートナー事業の拡充
36	包括的な支援体制の構築	包括的な支援体制を構築し、地域共生社会の実現につなげる	施策実施中	地域共生推進課	継続的に施策を実施中		複雑化・複合化した支援ニーズに対応できるよう、阿南市地域まるごと支援会議を実施する等により、支援体制を整備している。	重層的支援体制整備事業への移行準備事業を令和5年から令和6年度まで実施。令和7年度より重層的支援体制整備事業(本事業)を実施。

No	重点項目・内容	達成 具合	R7.12月時点の進捗内容まとめ					備考
			課等	各課の達成具合 (達成予定日・実施予定日)	達成日	具体的取組		
37	「ひきこもり」支援の強化 対象者の社会復帰を促進し、働き手の確保と福祉コストの軽減を同時に図ります。	施策実施中	地域共生推進課	継続的に施策を実施中			令和7年度から毎月1回ひまわり会館にてひきこもり当事者会・家族会『ファミリーつむつむ』を実施している。	阿南市社会福祉協議会と連携し、ひきこもり当事者会・家族会を実施
38	廃校施設の活用 学校再編に伴い生じる廃校施設について、ニーズに応じた再利用を促進し、地域活性化を図ります。	施策実施中	教育総務課	施策を検討中			地域の自治会や住民の意見を聞き、地域の特色に合った施策を検討していく。	学校再編実施計画案 第1期R6～R15 第2期R16～R25 第3期R26～
39	未利用不動産の売却促進 民間ノウハウ等を活用し、売却を促進することで、歳入確保及び地域資源の最適化を図ります。	施策実施中	こども保育課	継続的に施策を実施中			羽ノ浦すみれ保育所 R7.12 除却設計完了 R8 除却工事予定	
			公共建築課	達成の見込み	令和8年初旬	公有財産売却事務包括民間委託	民間ノウハウを用いた未利用不動産の売却促進（宅建協会阿南・海部支部と連携）	
			住宅課	達成の見込み	年度内		市営住宅跡地（羽ノ浦町）を令和7年度中に売却予定	
40	未利用不動産の貸付促進 地域のニーズに応じた貸付を行うことで、資産の有効活用と地域コミュニティの活性化を図ります。	施策実施中	公共建築課	継続的に施策を実施中	令和7年11月		ホームページの更新 未利用不動産の洗い出し 活用可能資産の整理	財産を所有する課から聴き取り
			住宅課	施策を検討中	令和7年度中	市営住宅の募集を停止している部屋を社会福祉法人に貸し出しし、地域課題の解消に資する施策実施に向け検討中		
41	人口規模に応じた公共施設の再編・最適化 地域の人口動態に基づき、公共施設の配置や機能を見直し、持続可能なサービス提供を目指します。	施策実施中	公共建築課	継続的に施策を実施中	令和9年初旬		・施設統廃合の具体的検討 ・総合管理計画、個別施設計画の改訂	施設の現況調査、維持管理費、将来更新費用推計等をもとに、公共施設再編を検討、関連計画の更新
			土木課	達成済み	随時		各排水機場は必要なときに稼働している。 阿南駅橋上線は必要な修繕を行っている。	
			教育総務課	試験的（一部）に施策を実施中			阿南市立小・中学校再編実施計画に基づいて、対象校に学校再編検討会立ち上げの打診を行う。	学校再編実施計画案 第1期R6～R15 第2期R16～R25 第3期R26～
			企画政策課	施策を検討中			課の所管施設(集会所)については地元管理であるため、管理経費などはないが、耐用年数経過後は除却等を検討する。	
			こども保育課	継続的に施策を実施中			前期（R7～R11） ・富岡地区認定こども園整備・運営事業者決定（R10.4開園予定） ・宝田・長生地区 保護者、地元住民説明会開催予定（R8.1～）	前期 R7～R11 中期 R12～R16 後期 R17～R21

No	重点項目・内容	達成 具合	R7.12月時点の進捗内容まとめ				備考	
			課等	各課の達成具合 (達成予定日・実施予定日)	達成日	具体的取組		
			生涯学習課	施策を検討中	未定	・ふるさと館の管理及び南部ふるさとふれあいグラウンドの受付業務については、ふるさと館貸出し団体に業務依頼をする。その他については協議継続。	業務依頼先の変更により人件費の削減を見込む。	
			人権教育課	試験的(一部)に施策を実施中	未定	R7.12.2大京原教育集会所としての意見を所長・運営委員長から聴取。今後の地元要望により近隣施設所管の人権・男女共同参画課等と共同で協議予定。		
			環境管理課	施策を検討中		阿南市クリーンセンターは、休止中であり解体に向けて事務処理を進めている。今後は、跡地利用について、地域の協議会役員との協議や庁内協議を経て、施設の利用計画を決定する予定である。		
			企画政策課	試験的(一部)に施策を実施中		全所属に対し、所管施設のあり方検討を促すため、検討シート作成を依頼。将来的に除却を検討する施設や用途等が重複する施設の把握に努めた。		
42	公共施設の包括管理	複数の公共施設の管理業務を一括委託することで、効率的な運営とコスト削減、施設の長寿命化につなげます。	施策実施中	公共建築課	継続的に施策を実施中		・包括管理業務の導入に向けた各種調査・検討を行う ・関係課と導入に向けた協議を進める	包括管理の必要性と、費用等を検証
				水道課	施策を検討中	令和9年4月	水道施設維持管理に係る包括的民間委託（官民連携）	情報提供された内容を踏まえ、実施内容（対象、費用）を検討
				地域共生推進課	施策を検討中		公共施設マネジメント室の調査に合わせ施設管理のあり方について検討を開始 具体例： ・同地域に配置されている施設（柳島老人ルーム、伊月老人ルーム、横見老人ルーム、長岡東老人ルーム） ・老朽化しており利用頻度が少ない施設（谷老人ルーム、内歩老人ルーム） ・那賀川社会福祉会館改築に伴い再編対象となる施設（那賀川老人いこいの家、栖竜荘、ふれあいセンター）	建築から相当年経っており使用頻度の低い施設については除却・統合などを検討
			介護保険課	達成済み	令和7年4月	伊島町高齢者ふれあいセンターについては、診療所を兼ねていること、大規模改修が必要なほど老朽化がみられないことから、現状維持とし、町内他施設との統合を検討（地域共生推進課協議）している。		
43	指定管理者制度の導入拡大	スポーツ施設を始め、施設管理への民間活力導入を拡大し、サービスの向上と効率的な管理を図ります。	施策実施中	企画政策課	施策を検討中		指定管理者制度の適切に導入できる施設を検討し所管課と連携して導入を促進する。（企画政策課）	

No	重点項目・内容	達成 具合	R7.12月時点の進捗内容まとめ				備考
			課等	各課の達成具合 (達成予定日・実施予定日)	達成日	具体的取組	
44	公共施設の開館時間の見直し 利用者のニーズを的確に反映した開館時間となるよう見直しを行います。	施策実施中	企画政策課	施策を検討中		採算性の取れない施設等について、施設の開館時間を縮減し、人件費及び管理経費の削減に取り組む対象施設を検討する。	【行革PT関係】窓口受付時間の短縮を検討する提案を行う。労働環境改善や時間外勤務時間の縮減を目指す。本庁業務と出先機関についても検討する。 また、土曜日・日曜日・祝日は従来どおり午前9時から午後10時まで管理人を配置するものとし、月曜日については休館日とする。 なお、平日午前中に利用希望がある場合については、スポーツ振興課において申請受付・対応を行うことで利用者の不便が生じないよう配慮しつつ、引き続き効率的な施設管理と経費削減の両立を推進していく。
			スポーツ振興課	施策を検討中	令和9年度中	現在、阿南市B&G海洋センター体育館及び阿南市那賀川B&G海洋センター体育館の管理業務については、シルバー人材センターへ午前9時から午後10時までの時間帯で委託している。 しかしながら、両施設とも平日午前中の利用が少ない状況が継続していることから、利用実態に応じた管理人配置体制への見直しを図り、委託経費の縮減につなげることを目的として、以下のとおり管理時間帯の最適化を検討している。 具体的には、平日（火曜日から金曜日まで）は午前9時から午後1時までの時間帯は管理人を配置せず、午後1時から午後10時の時間帯のみ管理人を配置する体制へ移行することを検討している。	
			文化振興課	達成の見込み	令和8年4月1日	運用見直しに向けて12月議会に施設管理条例の改正を提出	
45	阿南中央図書館（仮称）の新設 多様な利用に対応する図書館施設を新設し、公共サービスの効率化と利用促進を図ります。	施策実施中	公共建築課	達成の見込み	令和12年度中	R6年度にとりまとめた整備計画をもとに、R7現年、R8年債務負担にて設計業務を発注している。	R7 基本設計 R8 実施設計 R9・10・11工事
			図書館	継続的に施策を実施中	令和12年度(実施)	設計事業者を選定し、基本設計に取り組んでいる。	
46	那賀川社会福祉会館の整備 周辺の行政機能を複合させた施設とすることで、利用者の利便性向上と運営経費の削減を図ります。	施策実施中	商工戦略課	達成の見込み	令和10年度(予定)	那賀川町複合施設整備基本構想により	現在は、公共建築課と共に、協議を重ねながら計画を進めている。また当該施設は令和8年度中に閉館予定である。 R7 基本設計 R8 実施設計 R9・10 工事
			公共建築課	達成の見込み	令和11年度中	R6年度にとりまとめた基本構想をもとに、R7現年、R8年債務負担にて設計業務を発注している。	
47	体育館への空調設備の導入 小中学校の体育館に空調設備を導入し、熱中症の予防など教育環境の改善と避難所機能の向上を同時に実現します。	一部達成	教育総務課	試験的(一部)に施策を実施中		R8にサンプル校である中野島小学校・宝田小学校・長生小学校・大野小学校の4校に空調設備の設置を行う。	国の特例交付金の期限がR15まで
48	ESCO事業の導入促進 公民連携により、公共施設のエネルギー効率の改善に係る初期投資及び運営コストを削減します。	一部達成	公共建築課	継続的に施策を実施中	令和7年度分については、令和8年中に工事完了予定	・ESCO事業導入に向け、制度設計や具体的事業実施を支援 ・脱炭素推進室と連携し、公共施設の省エネ化・LED化を推進 ・災害を想定した太陽光パネル（蓄電池）の設置検討	小学校、見能林公民館、福井公民館については事業実施中 事業所管課及び公共建築課と連携し、プロポーザル方式による小学校LED化ESCO事業（教育総務課）、見能林公民館及び福井公民館ESCO事業（生涯学習課）を展開中。
			環境保全課	達成の見込み	令和7年度中(実施)		

No	重点項目・内容	達成 具合	R7.12月時点の進捗内容まとめ			備考	
			課等	各課の達成具合 (達成予定日・実施予定日)	具体的取組		
49	マイナンバーカードの活用促進 各種手続の簡素化・効率化を図り、市民の利便性の向上と行政コストの削減を実現します。	施策実施中	DX推進課	施策を検討中	令和11年3月(実施)	市民生活課において普及啓発を行っている。今後は住民の利便性向上のため利活用の方法を検討していく。	
50	オンラインによる手続の拡大 来庁不要の手続を増やすことで、市民の利便性の向上と行政の業務効率化を同時に達成します。	施策実施中	DX推進課	達成の見込み	令和11年3月(実施)	電子申請サービス、マイナポータル、LINEを利用してオンライン申請手続の拡大を進めており、令和6年度末時点で80件の手続が利用可能となっている。	
51	書かないワンストップ窓口の導入 申請書記入の手間を省き、複数の手続を一括で行うことで、便利で効率的な窓口サービスを提供します。	検討中	DX推進課	施策を検討中	令和10年2月(実施)	令和7年10月に窓口担当課およびその他関係各課の担当で構成される「書かない窓口推進ワーキンググループ」を設置し、書かない窓口の導入に向けた検討を開始した。しかし、先行自治体における導入効果の詳細な検証や課題解決に向けた費用対効果の分析が不十分であることに加え、書かない窓口システムに必要な住民情報データの連携に関する基幹系システムのシステム標準化が遅延したため、当初予定していた導入時期を1年延期し、導入目標を令和10年2月に変更することとした。	
52	公共施設予約システム対応施設の拡大 オンライン予約が可能な施設を増やし、利用者の利便性向上と施設管理業務の効率化につなげます。	一部達成	DX推進課	達成の見込み	令和11年3月(実施)	R6年度までにスポーツ施設や文化施設等9施設の予約受付のオンライン化を実現している。公民館においては全14館のうち2館の実装となっているため、残り12館のオンライン化を中心に進めていく。	
53	図書館図書へのICタグの導入 貸出・返却処理の自動化により、利用者の待ち時間短縮と図書館業務の効率化を図ります。	検討中	図書館	施策を検討中	令和12年度(実施)	新図書館のサービス計画とこれに必要なシステムの仕様を検討している。	
54	LINEを活用した事前予約システムの拡大 市民に身近なツールを有効活用し、利用者の利便性向上と予約管理業務の効率化につなげます。	一部達成	DX推進課	試験的(一部)に施策を実施中	令和11年3月(実施)	LINE上でDV相談の予約受付を実施しており、他の予約業務においても展開を行う。	
55	行政計画の統合 複数の計画を一本化し、業務の効率化、一貫性のある政策立案、経営資源の最適化等を図ります。	検討中	企画政策課	施策を検討中		統合可能な計画などについて検討を進めている。	令和6年度に「阿南市総合計画」と「阿南市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を一本化している。
			環境保全課	施策を検討中		阿南市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）と阿南市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の統合計画を検討中。 （統合後は環境審議会（統合後）にて審議・策定・公表）	

No	重点項目・内容	達成 具合	R7.12月時点の進捗内容まとめ			備考
			課等	各課の達成具合 (達成予定日・実施予定日)	具体的取組	
56	入札制度の見直し 地元企業の受注機会の確保及び事務手続の効率化等に資するよう、制度の見直しを推進します。	達成(見込みを含む)	総務課	達成済み		本市では、可能な工事については、競争性を維持しつつ、市内建設業者に発注するという方針である。 入札制度の改善として、令和6年9月1日入札公告分より、土木一式工事の指名基準を変更し、C級業者が入札参入可能な設計金額の枠を拡大した。 令和7年8月1日入札公告分より、設計金額が7,000万円以上の解体工事において、本市の建設業者で入札参加資格登録をしている解体工事業者のうち特定建設業許可を有する全業者を指名対象とした。
57	E BPMの推進 客観的データに基づく政策立案及び評価を通じ、経営資源の最適配分と施策の透明性確保につなげます。	検討中	企画政策課	施策を検討中		評価制度の構築について検討している。
58	オープンデータの推進 行政データの公開により、透明性向上と民間活力の活用を促進し、新たな価値創造につなげます。	施策実施中	DX推進課	試験的(一部)に施策を実施中	令和11年3月(実施)	R6年度までに「阿南市指定避難場所・緊急避難場所」や「公衆無線LANアクセスポイント一覧」など12件のデータを徳島県のオープンデータサイトに公開している。今後も国が示す「自治体標準オープンデータセット」を中心にデータの公開を推進する。
			財政課	施策を実施中	令和7年度	令和6年度阿南市歳入歳出決算附属書類より備考欄への説明記載を行うようにした。 備考欄に歳入及び歳出のより詳細な内容や金額を記載することで分かりやすいものとなり、より一層の透明性の確保する。
59	ノーコードツールの活用拡大 職員自らが業務アプリを開発し、生産性の向上、データの可視化・共有化、コスト削減につなげます。	一部達成	DX推進課	試験的(一部)に施策を実施中	令和11年3月(実施)	R7年度からノーコードツールkintoneを本格的に導入したことにより、一部の職員において庁内への照会・回答アプリや所属間の情報共有アプリを作成している。
60	文書管理システムの導入 内部文書のデータ管理を推進し、業務の効率化、ペーパーレス化、セキュリティ強化を図ります。	施策実施中	総務課	試験的(一部)に施策を実施中	令和7年4月	文書管理システムを一部の所属にて試験導入し、実用の可能性について検証を行っている。本格的なペーパーレス化には課題が多いため、継続して検証を行っていく。
61	消防OAシステムの導入 消防業務の効率化と情報共有の迅速化を図り、緊急時対応の質の向上につなげます。	施策実施中	予防課	継続的に施策を実施中	令和7年度末	現在、OAシステムへのデータ移行するための基本情報の編集業務を実施している。防火対象物のデータ移行が完了し、残りの危険物施設のデータ移行後が1月末に完了予定。2月から仮運用、研修会等を行い、運用開始となる。
62	森林クラウドシステムの導入 森林情報の一元管理と共有により、効率的な森林管理と関連業務の効率化を実現します。	一部達成	農林水産課	達成の見込み	令和8年4月1日	現在県がクラウドシステムを構築中であり、R8.1月より仮運用及び運用についての研修会を予定している。

No	重点項目・内容	達成 具合	R7.12月時点の進捗内容まとめ			具体的取組	備考
			課等	各課の達成具合（達成予定日・実施予定日）	達成日		
63	LINE等を活用した市民参加の推進 LINE等を通じたアンケートやパブリックコメントを実施し、市民ニーズへの迅速な対応につなげます。	施策実施中	DX推進課	試験的（一部）に施策を実施中	令和11年3月	LINEを通じたアンケートやパブリックコメントを拡大するためにLINE登録者数拡大に向け、市が実施するイベントでチラシ配布やポスター掲示を実施する。	LINE登録者数 R7.7.31時点12,231人 R7.12.5時点13,135人 904人増
64	LINE等を活用した地域防災力の強化 LINEを用いた双方向のコミュニケーションを実施し、緊急時における迅速な情報伝達を実現します。	検討中	危機管理課	施策を検討中		市公式LINEにより、登録者に向けて各種防災情報の提供を行っている。双方向のコミュニケーションについては、現在、DX推進課と実装に向けて協議中である。	市公式LINEにより防災情報の提供を行っているが、双方向のコミュニケーションについては検討中である。
65	阿南市公式ホームページの見直し 情報へのアクセシビリティを向上させることで、情報提供の効率化と透明性の向上を同時に図ります。	検討中	DX推進課	施策を検討中	令和11年3月	現在の公式ホームページは、デザインや操作及び管理方法、また利用者が必要な情報を探す面において課題があり、スマートフォンからのアクセスが大幅に増えていることから、ウェブサイトのレスポンシブデザイン化も必要。ホームページの全面リニューアルも検討し、市民サービスの向上に繋げたい。	
66	デジタルデバイス対策の強化 高齢者等への支援を強化し、「誰一人取り残さない」デジタル社会の実現につなげます。	施策実施中	地域共生推進課	継続的に施策を実施中		高齢者がデジタル技術を習得することにより生活をより便利で快適なものとなるため、高齢者お世話センターが各地区の高齢者の集まりでDX推進課主催の「デジタルなんでも相談室」の開催の周知に努めている。	高齢者にインターネットの利用を促し、生活の質の向上につなげる
67	スクールバスの導入と公共交通の最適化 学校再編に伴い、児童生徒の通学手段を確保するとともに、公共交通の利便性向上と効率化を図ります。	施策実施中	教育総務課	試験的（一部）に施策を実施中		令和6年度に閉校になった椿町中学校生徒の阿南第二中学校までの通学手段として、スクールバスを導入している。今後の学校再編の中で、公共交通の活用については、児童生徒の実態や通学路の状況等に配慮しながら継続して検討していく。 (教育総務課)	学校再編実施計画案 第1期R6～R15 第2期R16～R25 第3期R26～
			都市政策課	継続的に施策を実施中		循環バス（ナカちゃん号）の路線再編を実施 (R7.10.1)	

No	重点項目・内容	達成 具合	R7.12月時点の進捗内容まとめ				備考
			課等	各課の達成具合 (達成予定日・実施予定日)	達成日	具体的取組	
68	ケーブルテレビ施設の民間移行 情報通信インフラを民間に移行することにより、効率的な運営とサービスの向上を図ります。	達成(見込みを含む)	企画政策課	達成済み	令和7年4月1日	民間移行を実施済み。残る施設(民間への貸与施設)についてはDX推進課に所管替えしている。(企画政策課)	
			DX推進課	達成済み	令和7年4月1日	本市が指定管理者制度により運用してきた有線テレビジョン放送事業を指定管理先の2社に阿南市情報通信基盤支設等を無償譲渡及び無償貸付し、事業運営の民間移行が完了した。(DX推進課)	
69	学校給食調理業務の民間委託 各学校給食センターにおける調理業務を順次民間委託し、歳出削減及び品質向上につなげます。	達成(見込みを含む)	学校給食課	達成の見込み		R7.12.23阿南市学校給食センター調理等業務委託プロポーザル審査委員会を開催し、委託事業者を決定する。 決定後、速やかに業務が引き継げるようにする。	R8.4.1から南部学校給食センター調理業務等民間委託2期目委託開始 R8.4.1から第一学校給食センター調理業務等民間委託を開始
70	ネーミングライツ制度の導入拡大 公共施設にネーミングライツ制度を導入することで、資金の調達及び地域活性化の促進を図ります。	施策実施中	商工戦略課 文化振興課	試験的(一部)に施策を実施中		一部企業からの打診等があり、検討している。	
			企画政策課	試験的(一部)に施策を実施中		企画政策課にて要綱を所管しており、各課所管施設で可能な施設から導入が進められている。	
71	民間提案制度の拡張 民間提案制度の適用範囲を公共施設中心からソフト事業に拡張し、民間のアイデア等を行政運営に導入します。	一部達成	企画政策課 こども保育課 都市政策課	試験的(一部)に施策を実施中		民間事業者による認定こども園化の推進において、民間事業者との対話を通じ、参加意欲を把握し、より参加しやすい公募条件を検討する。 ・6月 公募型サウンディング調査実施要領をホームページに公開 ・7月 3事業者からエントリーがあり、サウンディングを7月に実施(こども保育課)  現在の管理委託先と協議(都市政策課)	
			こども保育課	達成済み	令和7年6月23日サウンディング実施公表	民間事業者による認定こども園化の推進において、民間事業者との対話を通じ、参加意欲を把握。 3事業者からエントリーがあり、サウンディングを実施 R7.7.16, R7.7.18, R7.7.23	
			観光交流課	達成の見込み	令和7年度末	令和6年度阿南市民間提案制度において採択された道の駅公方の郷なかがわ改修事業については、パーゴラ等の撤去工事は完了し、現在物産館の改修工事に着手している。	

No	重点項目・内容	達成 具合	R7.12月時点の進捗内容まとめ			備考
			課等	各課の達成具合 (達成予定日・実施予定日)	具体的取組	
			都市政策課	施策を検討中	現在の管理委託先と協議	民間提案による委託内容を協議中
72	「わが町予算」制度の新設 市民自身が地域のニーズに応じて運用できる交付金を新設し、個性あるまちづくりを推進します。	施策実施中	企画政策課	試験的(一部)に施策を実施中	令和7年度下半期において、各公民館からの推薦団体のうち2団体についてモデル事業として、①地域の防災設備(防災井戸)敷設事業、②長年休止していた「こどもフェスティバル」事業を実施中。	
73	社会福祉法人と連携した地域づくり 社会福祉法人の地域貢献活動を通じ、行政の手が届きにくい分野における地域づくりを推進します。	施策実施中	地域共生推進課	施策を検討中	令和7年度中(実施)	市営住宅の募集を停止している部屋を社会福祉法人に貸し出し、地域課題の解消に資する施策実施に向け検討中
74	福祉専門職と連携した地域防災活動の推進 災害時に特に支援が必要な市民のための個別避難計画を作成し、安全な避難を確保します。	施策実施中	危機管理課	施策を実施中		個別避難計画に関し、危機管理課が担当となる避難訓練や避難場所の確保の部分について協力している。
			地域共生推進課	継続的に施策を実施中		
75	若者世代の市政参加機会の拡大 若者が市政に参加できる機会を増やすことで、次世代のリーダー育成と地域活性化を図ります。	施策実施中	企画政策課	継続的に施策を実施中	8/20に阿南市こども議会を開催し、市内各中学校の生徒による議会を開催、また8/21には富岡西高校の生徒と市職員との対話、8/18には鯖江市JK課の市議会まちづくり特別委員会への招集に合わせ阿南市の高校生有志グループKIZUKI部とのワークショップ開催など若者の意見を聴取する機会を創出した。	様々な意見について、市政への積極的な反映を図る。

全体判断	該当数
達成(見込みを含む)	7
一部達成	9
施策実施中	52
検討中	7
未実施	0